

# 令和4（2022）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

ブロック：日本海ブロック

キアッコウ

海域	日本海	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、青森県産業技術センター水産総合研究所、秋田県水産振興センター、山形県水産研究所、新潟県水産海洋研究所、富山県農林水産総合技術センター水産研究所、石川県水産総合センター、福井県水産試験場、京都府農林水産技術センター海洋センター、兵庫県立農林水産技術総合センター但馬水産技術センター、鳥取県水産試験場、島根県水産技術センター
----	-----	------	--

## (1) 調査の概要

- ・水産資源研は生物情報の収集と各府県漁獲情報の集約を実施
- ・各府県は漁獲統計の収集を実施

## (2) データ収集状況

各機関により、令和3年度評価で用いた情報に加え、以下の通り情報収集を実施した

- ・青森県では主要21港の2021年の月別漁獲量を収集済み
- ・秋田県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・山形県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・新潟県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・富山県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み（\*1）
- ・石川県では主要10港の2011年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・福井県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み（\*1）
- ・京都府では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み（\*1）
- ・兵庫県では2021年の月別漁獲量を収集済み（\*1）
- ・鳥取県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・島根県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み（\*1）

\*1 アンコウが含まれる可能性がある

## (3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和3年度評価報告書を参照
- (2) 年齢・成長：令和3年度評価報告書を参照
- (3) 成熟・産卵：令和3年度評価報告書を参照

(4) 被捕食関係：令和3年度評価報告書を参照

(4) 備考

- ・日本海西部においてキアンコウとアンコウが混在すると推察される
- ・福井県をはじめ一部関係県では、知見（小林・河野 2006、遠藤 2018）を参考に、キアンコウとアンコウの割合に関する調査を、適宜、試験的に開始